【志望動機】(400)

味の素グループの強みであるアミノ酸の機能を最大限生かした医薬品を届けたいと考え貴社を志望しました。アミノ酸は私達の体に無くてはならないものです。そして自然に存在するものです。医薬品は人工的に作られた化学物質がメインであるため、服用した時の効き方が激しくなるのでは無いかと常々考えていました。しかし貴社はアミノ酸の機能を生かした医薬品の開発に力を入れているため、服用した際穏やかに、そして自然に効くのではないかと感じました。また貴グループの経営理念である「いのちのために働き」という言葉に、大きな魅力と感じました。アミノ酸の研究では日本一といっても過言では無い味の素グループの知恵と技術が集結した医薬品を届ける事で、一人でも多くの患者様の幸せと健康に貢献したいと考えています。

【あなたの持ち味／改善点双方につき、ご記入ください。】(600)

私の持ち味は【粘り強く挑戦し続ける】事だと考えています。この持ち味を生かす事で、研究室活動の中で【世界中で販売されていない糖を精製】しました。私にとって糖の精製は専門外の分野のため未知の領域でした。しかし幅広い分野の研究をする事で自分を成長させる事ができると考え、【絶対に精製してみせる】という決意のもと精製に取り組みました。その糖の精製法が確立されていなかったため、精製に関する論文を多く読み自分で精製法を考案しました。そして実際に精製に取り組んだところ、失敗の連続で糖を精製する事ができませんでした。そこで何故失敗してしまったのか、どうすれば失敗せずにすむのかを考察しながら精製に取り組む事で、精製法を改良し続けました。失敗の連続でしたが、このようにして精製し続けた結果、約１年かけて糖を精製する事に成功しました。これは失敗にめげずに粘り強く挑戦し続けた結果だと考えています。しかしこの持ち味が同時に弱みとなってしまいました。何故なら粘り強すぎるあまり頑固になってしまったためです。指導教授からは自力での精製は諦めて別の手を探そうと言われていました。しかし絶対に精製してやると頑固になってしまったため、結局１年という歳月を精製につぎ込んでしまいました。社会人になれば学生以上に時間の使い方が問われると考えるため、周りの意見をよく聞き方向性を変える柔軟性を身に付けたいと考えています。

【あなたが影響力を発揮し、周囲に変化をもたらしたことを具体的に例をあげて説明してください】(400)

研究室のコアタイム制度を廃止しました。以前研究室では10時~17時のコアタイムは、研究室に居なければいけないという決まりがありました。しかし私はこの制度に常に疑問を抱いていました。何故なら学生各々の研究テーマによって、実験のスピードが大きく異なるためです。一日中実験し続けられるテーマもあれば、1時間実験したら次の実験は６時間後と大きく時間が開くテーマもあります。このような現状があるにも関わらず、全員コアタイムを守らなければいけないという状態に疑問を抱きました。そして研究室会議の場で【コアタイム制度の廃止】を提案しました。この制度がなくなってしまうと研究室に来なくなる学生が出る可能性があったため、１、毎日必ず研究室に来る　２、その週行った実験内容を指導教授に報告する　と言う条件も同時に提案しました。その事で教授及び他の学生から賛同を得る事ができ、コアタイム制度を廃止する事ができました。

【あなたが、ＭＲに必要だと思う能力とその理由をご記入ください】(400)

【粘り強さ】だと考えます。MRという職業は、粘り強さがなければできない仕事であると考えています。何十社もの競合他社が存在する中で、お医者様に自社製品を採用して頂くことは非常に難しい事だと考えます。また非常に忙しいお医者様相手にMR活動を行うが故に、満足な製品説明が出来ない事が多々あると考えます。場合によっては、些細な意見の食い違いから、病院への出入りが出来なくなってしまう事もあるでしょう。そのような環境の中でお医者様に自社製品を採用して頂くために最も必要なものが【粘り強さ】だと考えました。困難な状況に負ける事なく、常に挑戦し続けたMRにしか、患者様の健康に貢献する事は出来ないと考えます。私の持ち味である粘り強さを活かしたMR活動を行う事で、患者様の健康と企業の利益に貢献していきたいと考えています。